

## 助教の公募

【概要】 東北大学加齢医学研究所 生体防御学分野では、免疫学研究に従事するスタッフ1名を募集します。

【職種】 助教 1名 常勤（任期あり）

【職務内容】 生体防御学研究室では、感染症、腫瘍、自己免疫疾患、アレルギー疾患等の病態解明という基盤的研究をT細胞受容体に着目し、分子生物学的観点、免疫学的観点から追究しています。また、様々な遺伝子の機能解析を、*vivo* および *vitro* の両面で行うことを通じ、その機能異常に由来する疾患の分子機構を明らかにしようとしています。教育は、主として研究指導で大学院生および学部生を対象としています。研究および教育に熱意のある方を公募します。

研究分野:免疫学、分子生物学

研究テーマ:免疫学的アプローチによる疾患研究

仕事内容:研究および教育

進行中のプロジェクト:

1. ネオ・セルフの分子機構の解明
2. ドレス細胞の機能、分子機構の解明
3. 抗腫瘍免疫研究
4. アレルギー疾患の病態解明
5. 自己免疫疾患の病態解明

【勤務地】 仙台市青葉区星陵町4-1 東北大学加齢医学研究所

【着任時期】 2020年4月1日 着任時期は応相談。

【応募資格】 博士の学位をもつ方（取得見込みを含む）。研究および教育に情熱がある方。日本語が堪能で日本語による研究指導および日本語による研究申請書や報告書を作成指導できる方。明るく、協調性のある方。

【待遇】 本学の規定による。

【締切】 2020年2月1日まで必着。ただし、適任者の採用が決まり次第、募集を締め切ります。

【応募先、書類請求先】 e-mail: [immunobiology@grp.tohoku.ac.jp](mailto:immunobiology@grp.tohoku.ac.jp)  
提出していただいた書類は、採用審査のみ使用します。正当な理由なく第三者への開示、譲渡および貸与することは一切ありません。応募書類はお返ししませんので、予めご了承ください。

【選考内容、結果通知方法】 書類選考、面接。e-mail: [immunobiology@grp.tohoku.ac.jp](mailto:immunobiology@grp.tohoku.ac.jp)

【連絡先】 生体防御学人事担当 e-mail: [immunobiology@grp.tohoku.ac.jp](mailto:immunobiology@grp.tohoku.ac.jp)  
問い合わせはe-mailでお願いします。（返信が遅れることもございます。）

参考 :

<http://www2.idac.tohoku.ac.jp/dep/imbio/>

<http://www.tokyo-med.ac.jp/neoself/planned-researches/a01.html#r02>

Kawakami T, et al. Cytotoxicity of natural killer cells activated through NKG2D contributes to the development of bronchiolitis obliterans in a murine heterotopic tracheal transplant model. *Am J Transplant*. Mar 1. doi: 10.1111/ajt.14257. 2017.

Takeda K, et al. IFN- $\gamma$  is required for cytotoxic T cell-dependent cancer genome immunoediting. *Nature Communications* Feb 24;8:14607. 2017.

Nakamura K, et al. Activation-induced natural killer cell death following NKG2D-mediated trogocytosis. *Proc Natl Acad Sci USA* (2013) 110 (23) : 9421-9426.